

Talk & Talk

市民談話室

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを、500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただきます。あて先は広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所企画財政課)です。

横田切れから百年

文化財保護審議会委員・ふるさと水と土の指導員
渡辺 亨(下大郷)

歴史を貫く青い大動脈、母なる川「信濃川」は、少し長雨が続きとたちまち氾濫し、大洪水ともなれば濁水の大海となり、破壊の恐怖は一朝にして言語に絶する惨禍となったものでした。白根はお盆形の地で水郷と呼ばれ、洪水やたん水の危険を常に抱える地域。この宿命的悪条件の中、私たちの祖先は水との闘いを続けてきました。洪水が引くと、赤痢や疫病を患って飢えと貧しさが人々を襲ったのです。「水との闘いを克服する手段は、大津分水水工事である」と蒲原郡の住民の先頭に立ったのが古川の田沢惣右衛門(後に与一郎と改められた)。天保四

年から不退転の決意で請願運動を起こし、私産を投じて治水事業に心血を注いで尽くされました。その功績を分水資料館で見ることが出来ます。しかしながら、完成を見ずに明治十六年九月四日に六十歳で逝去。子の実入が、親の意志を受け継いで一日も早い分水の請願運動に心血を注いで尽されました。実入は明治十六年三十一歳で県議に、二十六年には内務省に奉職。明治四十年に信濃川落水主任嘱託と記されています。今から百年前の明治二十九年七月二十一日に起きた赤洪切れ、二十二日の横田切れが蒲原全土を泥の海に変えました。このときの死者は四十八人と記されています。これをきっかけに分水路工事の運動が盛り上がり、政府は明治四十二年に大津分水の工事に着手。大正十一年の八月十五日に通水、十三年

に完成したのです。分水の延長は、五千三百三十三尺九寸、分水口と海面の高低差三丈八尺八寸、工事従事者延べ一千万人の東洋一の大工事で、死者百人と記されています。分水の完成により、六万三千ヘクタールがその恩恵に浴するようになり、湯や沼も姿を消して今日の近代的美田に生まれ代わるきっかけとなりました。実入は昭和三年四月二日七十六歳で逝去されています。私は七月に改修工事が行われている分水の見学に行き、治水への執念ともいえる尽力と功績を残した郷土の先人田沢親子の碑に感謝の気持ちを捧げました。白根市には偉大な歴史の功績者田沢親子をはじめ、共に尽力された十九人の貢献者の碑がありません。なぜでしょう。命の証しを守る尊厳、人と自然が共存し、ふるさとと未来を築いていくためにその教訓を風化させてはならないと思えます。先人の教訓を酌み取り、確かな接点を探りながら地域を創造していくためにも治水の大切さを再認識して次代に教えるべきだと思います。

私は横田切れから百年を機に、石碑を建てることを心から願う者です。土地改良区、市に協力をお願いしながら皆さんの手でどうでしょうか。皆さんのご意見をお聞かせください。

市民文芸

俳句
原登に揺れる町の夏祭り 勝山 鈞子
蟬の声吐き出し樺大樹かな 安沢 飛浪
水打って近所づき合ひ息はず 猪股 南魚
鎌倉で草取り準備万端よし 小林 すみ
ねち花の惚けてねちり眺みたる 古川 綾
開かんとする夕管に向き端居 山田 孝
つゆくさの朝露のせて咲いてをり 五十嵐智恵子
色に色乗せ千梅の乾上がりぬ 成沢 素明
朝顔の鉢ごとこの児童の名 山清水 光子
冷たさを掌ですくい飲む 田中 昭一
炎天下工夫くらべの運動会 松澤 祥山
鉛色に煮付けたナンパン 老夫婦 晴枝
稲の穂の毎日に垂れて散歩道 田澤 靖子
此の味は妻の腕前胡瓜漬 石田 乱泡
トウキビを手でかき食べる八十路かな 坪川 桐山
露草や砂場に残る子の手型 小林富沙子
露草にかがみて裾を濡らしけり 間島さよ子
露草の踏まれしままに花ひらく 真島つぎえ
厄日過ぎ稲見て回る農夫かな 小林 なお
露草や荒れ放題の分譲地 金子 千代
こともなく厄日の過ぎて雨となる 知野信一郎
日の水脈の音のかすかに 菅草 静子
露草や陽が濡れ色にダムの村 間島 秀穂

短歌
雑草に混りて咲ける曇顔の 星 ハツノ
薄くれないに野道明るし

広報クイズ

[応募方法] はがきに答え、住所、氏名、年齢、ご意見を書いて白根市役所広報係(〒950-12 白根市大字白根1235)へ。締め切りは10月16日(水)必着。正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館招待券をペアで差し上げます。

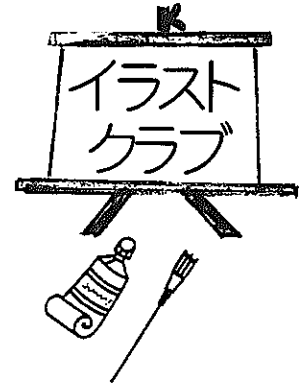
[問題]
①平成7年度末現在、白根市内の犬の登録数は約何頭? (ヒント=2ページ)
A=500頭 B=1,000頭 C=1,400頭
②今年の市民海外派遣研修の行き先はどこでしょう? (ヒント=4ページ)
A=スイス B=フランス C=ドイツ
③10月21日、白根市文化講演会に講師として招かれる脚本家はだれ? (ヒント=8ページ)
A=平岩弓枝さん B=ジェームス三木さん C=ジェームス・ディーンさん

[当選おめでとう] 先月の正解は①A②B③Aでした。【図書券】田原しげ子(大通南)川瀬美代子(七軒)吉沢晴美(茨曾根)小野里亮子(旭町)高井勇輝(庄瀬)【自然科学館招待券】小山康徳(諏訪木)小山健太(下木山)本間敦子(東町)

今月のハガキから

◎今年から社会人になりました。広報しろねも読みたいと思います。(K)
◎川柳を読み、知人の近況をキャッチしています。(K)
◎今、子育てに追われている主婦です。たまには息抜きがしたいなあと思いながら広報しろねに目を通しています。(Y)
◎いつも楽しい広報を送ってくれてありがとうございます。これからも頑張ってください。(M)
◎イラストコーナーが隅にあってさみしいです。小さくても、少し隅にあって、目立つようにはしてみよう。(H)

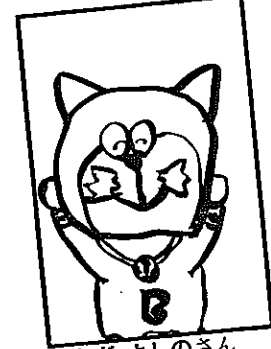
◎イラストははがきに黒一色ではっきりと。
◎薄い鉛筆書きはボツにします。
◎ペンネーム希望の人も住所、氏名、年齢を忘れずに。採用分には粗品を進呈。
◎締め切りは毎月15日。それ以降に届いたものは翌月に回します。
◎あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所広報しろねイラスト係



▲片岡 翔さん(上塩俵)



▲近藤可奈子さん(戸頭)



▲わだ よしのさん(大通南・7歳)



▲山下奈津子さん(高井興野)



▲フォーチュンさん(古川)



▲P.N 木崎義一さん

風雪に我が家を守る樞の大樹 亭々として中天に聳つ 阿部 テイ
筋萎縮病めばすべなく瞬きて 夫に伝ふるころ切なし(テレビ) 村山 和江
太々しき藤の青蔓たくましく 夏まひるまの空をつかめる 佐藤 ケイ
若さらに押されて登る山のあり 一人越ゆべき生の山もあり 出来島ミサホ
久々の友と語りて気づきたり 今も勝負の性なりしこと 剣 淑子
早生稲の収穫間近かに村祭り 穢が高く風にたなびく 織田 護
夏の日の朝をかざりし朝顔に 枯葉に侘しく秋雨の降る 吉田ミノル
価値観の相違熟年離婚する 西条 ムラ
薄れ行く記憶に辞書も擦り切れる 山岡 フミ
行く先のない貌もある人の波 吉川 彰
遮断機の前で怯えて居る余罪 今井 七郎
臆病神が虚な胸に棲みついて 織田 福治
西へ旅立つ虹がだんだん淡くなる 織田 セツ
カラカラと音の寂しい吾が家計 大谷 龍吉
いずれ行く浄土へ功德一ツ積む 後藤マサノ
老後とは乾いた神の鈴の音 佐藤トミノ
友情にも踏み切りがある昨日 今日 佐藤 ヨキ
滅反田乾いた風の音がする 田村 恒夫
完全犯罪指紋が一致して崩れ 高橋祐四郎
沖繩県民知事に命を預けます 中村 尚治
ボケがきた俺の自転車他所にあり 岡 満記子